

2014年4月22日
マレーシア政府観光局

報道関係者各位

**マレーシアの観光大使であるシューズデザイナー、ジミー・チュウ氏
福島の伝統織物を利用した特別デザインの靴
“福島コレクション”を発表**



ジミー・チュウ氏による特別講演の様子
(テーマ：福島から世界へ-Creativity Through Skills-)

マレーシア政府観光局（東京支局：東京都千代田区、東京支局長：ノール・アズラン）は、このたびマレーシアの観光大使を務める、マレーシア出身で世界的に活躍するシューズデザイナー、ジミー・チュウ氏が、福島の伝統織物を利用した特別デザインの靴を発表したことをお知らせします。これに際し、同氏は4月18日に福島市内で開催された地域伝統工芸品の震災復興支援イベントで特別講演を行いました。また当講演会には、ダト・シャハルディン・マッド・ソム駐日マレーシア大使、大使夫人、経済産業省東北経済産業局長 守本憲弘様も参加されました。

マレーシアは古くから手工芸が盛んで、現在では世界屈指の高品質な靴の産業国となっています。“Jimmy Choo”ブランドの創始者であり、現在国際芸術学院（ISCA）の名誉教授を務めるジミー・チュウ氏は、マレーシアの靴職人の家に生まれ幼い頃から靴作りを学びました。学生時代には英国留学を経て自身のブランドを立ち上げ、故ダイアナ妃も愛した靴を作った、世界的デザイナーです。現在は、ロンドンを拠点にオートクチュール・シューズ作りに情熱を注いでいます。ジミー・チュウ氏はものづくりへの情熱や代々受け継がれてきた職人のクラフトマンシップ精神といった大切さを身をもって体験し、自身の経験を活かして、こうした地域産業のPR活動の促進による地域産業振興の一翼を担いたいと考えています。

今回は、東日本大震災の原発事故の影響を受け、今もなお苦闘を続ける福島県の伝統工芸産業に携わる職人たちを後押しすべく“福島から世界へ～Creativity Through Skills～”というテーマのもと、クラフトマン教育の推進及び福島の伝統工芸産業を世界へと発信するための機会として、ジミー・チュウ氏による特別講演会が開催されました。講演の中で、

ジミー・チュウ氏がデザインした、会津木綿、会津漆器、川俣シルクといった福島県の伝統工芸品を利用して制作した 6 足の靴が発表されました。これらの靴については、福島県の各種団体（福島県県庁、経済産業省東北経済産業局、須賀川市、会津若松市、川俣町、須賀川瓦斯株式会社）に寄贈されることが決まっています。

また一般公開の場としては、4 月 29 日に福島県郡山市で開催される東京ガールズコレクションの福島県の出展ブース内で展示される予定です。

ジミー・チュウ氏は次のように語っています。

「私は靴職人であった父から職人として大切なことを学びました。それは常に誠実にものづくりをし、真摯な姿勢で取り組むことです。一職人としてこれからも職人やデザイン教育の重要性を伝えたいと思います。今回のイベントが一過性で終わるのではなく、この靴を通じて伝統工業に携わる職人や若者に勇気を与え、日本とマレーシアの伝統工芸に携わる職人同士の交流がより盛んになることを祈っています」

◆ 福島県に特別寄贈される限定 6 足のジミー・チュウ氏デザインの「福島コレクション」



400 年の歴史を誇る会津木綿（原山織物工場産）、300 年の歴史を誇る会津漆器（白木屋漆器店）、及び世界一薄い絹と言われる川俣シルクを使用したデザイン

◆ マレーシアと靴の歴史について

マレーシアは手工芸品業に携わる人口が歴史的にも多く、中でも靴作りはもっとも早くから導入された産業の一つです。特にイポーをはじめとするマレー半島の都市では今ではローカルブランドからライセンス品まで、幅広いシューズ類が生産され世界屈指の靴の産地となっています。マレーシアの靴市場は、東南アジアのみならずヨーロッパ市場を含む世界へと拡大しています。



マレーシア観光大使であるデザイナーのジミー・チュウ氏

マレーシア政府観光局について

マレーシア政府観光局は、マレーシアの観光文化省下に帰属し、あらゆるレベルでマレーシアの観光プロモーションを行うことに特化した政府機関です。当機関が設立された当初から、国際ツーリズムのシーンにおいて飛躍的な発展を遂げてきました。2012年、マレーシアは全世界から2,500万人の観光客、6060億リンギット（約1兆8,180億円）の歳入、世界第10位の観光地としての人気を誇っています。4度目の観光年を迎える2014年度、マレーシア政府は、2020年までの目標として、3,600万人の観光客と、1,680億リンギット（約5兆400億円）の歳入実現を掲げています。これは、経済変革プログラム（高所得を生み出す可能性の高い12の主要経済分野）（NKEA）のうち、マレーシア観光改革2020（MTTP）に組み込まれています。

- マレーシア政府観光局公式サイト（日本語）
www.tourismmalaysia.or.jp/
- マレーシア政府観光局公式 Facebook
www.facebook.com/tourismmalaysia.japan
- 2014年マレーシア・トゥルーリー・アジア・プロモーションビデオ
blog.malaysia-asia.my/2014/01/malaysia-truly-asia-video-2014-by-yuna.html
- 2014年マレーシア観光年公式テーマソング
www.youtube.com/watch?v=0HDcO1szjEQ

プレスの方からのお問合せ先

キャンドルウィック株式会社 中尾・平山

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前 5-6-4 Path OMOTESANDO C-3F

Tel: 03-3498-2770 / Fax: 03-3498-2771

E-mail : press@candlewick.co.jp